

第3学年 「ぼくのボールだ」 平成30年9月5日（水）

主題名「みんなが楽しく」（C 公平，公正，社会正義）

みんなが大好きなドッジボール。ぼくは勝ちたいがために、たかしくんがとったボールを断りもなしに強いまさとくんに渡してしまいます。「ボールは取った人のものだよ。ぼくは自分で投げたいからボールを取りに行ったんだ。」たかしくんは大声で泣き出しました。みんなもドッジボールをやめて集まってきました。

今回の授業ではコンピューターソフトを使って挿絵をホワイトボードに写しました。BGMも入れることで、より児童がお話の世界に入り込めるように工夫しました。休み時間の遊びという内容は3年生の児童にとっては身近であるということもあり、興味をもって耳を傾ける様子が見られました。

周りの友達から「たかしくんに聞かずにボールを回したのがよくなかったのじゃないか。」と言われた時のぼくに共感することで、誰しも無意識に不公平な態度をとってしまうことがあるということについて考えました。その後、誰に対しても分け隔てなく接することができた経験を思い出し、公平に人と関わることの大切さについて考えをまとめている児童の姿が見られました。

